

当院での外来化学療法患者さんに対する薬剤師の関わり



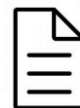
● 注射薬を含むレジメン（通院治療センターを通る場合）



治療方針の決定
患者説明

投与計画

処方



処方監査

調製

薬剤指導
患者説明

投与
生活指導



2回目以降は必要時副作用モニタリング／服薬指導など



● 経口薬のみのレジメン（通院治療センターを通らない場合）



指導箋



ページニオ冊子

治療方針の決定
患者説明

投与計画
薬剤説明

処方

処方監査

調製

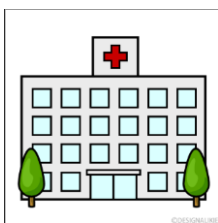
薬剤指導
患者説明

投与
生活指導



経口抗がん薬のみの患者さんでは、病院薬剤師の介入がなく、処方監査や指導は行われない。

ツールを使った連携の全体像（例：ページニオ）



医師

指導箋

処方箋 (FU依頼コメント)

処方箋

患者さんが
持参



保険薬局薬剤師

- 指導箋を使って
支持療法の説明

- 処方 1 週間目途に
副作用症状を確認



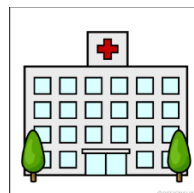
① 医師が指導箋を手渡す・処方箋発行

② 初回患者指導

③ 電話フォローアップ

④ 情報共有

- システムデータ反映
- (必要時) 医師に直接報告



病院薬剤師

- トレーシングレポート
内容確認

④ TR送付

